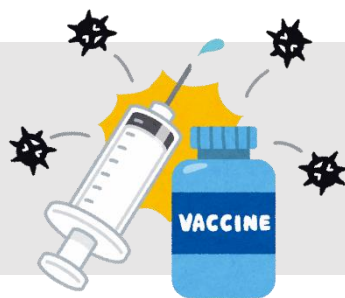
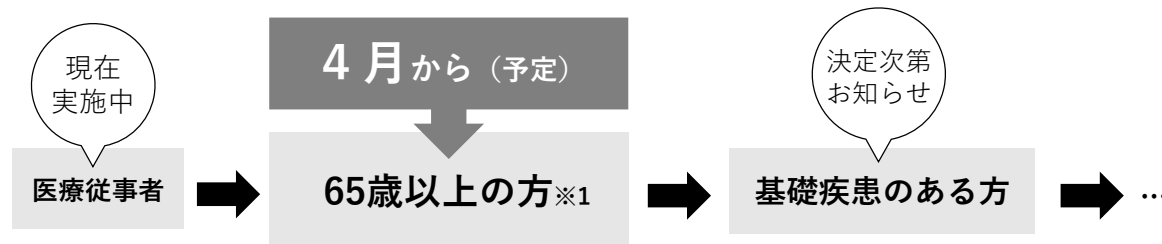


新型コロナウイルスワクチンの 接種が4月から始まります（予定）



◆横手市の接種スケジュール（予定のため、変更になる場合があります）



※1 ...令和3年度中に65歳に達する方（昭和32年4月1日以前に生まれた方）

◆接種場所 ... 3月中旬にお知らせします。

◆接種するには

- ① 対象の方へ
接種券が届く
↓
65歳以上の方へは
3月末に順次届く
予定です。
- ② 電話などで
接種の予約をする
↓
接種会場や予約方法な
どは、改めてお知らせ
します。
- ③ 予約した日時・場所で
接種する
↓
同じ種類のワクチンを、
一定の間隔を空けて2回受け
る必要があります。詳細は
改めてお知らせします。

◆住民票がある場所と居住地が異なる場合

▶原則として、住民票がある自治体で接種を受けることになります。やむを得ず住民票所在地と異なる場所での接種を希望する場合には、手続きが必要な場合があります。詳しくは、接種をする予定の自治体へお問い合わせください。

【問合せ（3月1日～）】

横手市ワクチン接種コールセンター（毎日午前9時～午後6時）

☎0120-088-970

新型コロナウイルスワクチンについて

知っていただきたいこと

新型コロナワクチンは、主に発症や重症化の予防が期待されています

さまざまなワクチンが、感染症への免疫をつけたり、強めるために接種されています。このワクチンも、重症化を防いだり、発熱やせきなどの発症を防ぐことが、明らかになっています。



誰もが全額無料で受けられます

新型コロナワクチンの接種は、全額公費で行われます。接種の際にお金を払ったり、事前にお金をいただくことはありません。特殊詐欺にお気をつけください。

このワクチンに限らず、
どんなワクチンでも副反応が
起こる可能性があります

ワクチン接種後は、接種部位の腫れや痛み、発熱、頭痛などの副反応が起こることがありますが、治療を要するほど重度なものは、極めてまれとの報告がされています。

ワクチンについて
正しく知りましょう

ワクチンには、発症や重症化の予防という効果と、副反応があります。皆さんが納得して判断いただけるように情報提供を行います。

参考／首相官邸ワクチン特設ページ

官邸 コロナ ワクチン 検索



新型コロナウイルス感染症にかかるとどうなるの？

▶初期には鼻水や咳、発熱やのどの痛み、筋肉痛や倦怠感など、風邪のような症状が起きます。37.5℃以上の発熱や強い体のだるさなどを訴える人が多いとされているほか、嗅覚・味覚障害が起きるといった報告もあります。

重症化すると、肺炎を発症して呼吸困難の状態に陥るほか、気管支炎など他の呼吸器系器官にも炎症が生じるケースもあります。また、肺炎が悪化し重篤化すると、急性呼吸器症候群や多臓器不全などが起こり、場合によっては死に至ります。

後遺症にはどんなものがあるの？

▶回復後も、何らかの症状が後遺症として持続している方が、世界各国で多数報告されています。多く見られた症状としては、疲労や倦怠感、呼吸困難、関節痛、胸痛などがあるほか、頭痛や発熱、嗅覚障害や睡眠障害が続いている方もいると言われています。

